



## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ショクブン

コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川瀬 公

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 田野 光夫

TEL 052-773-1011

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	8,200	△1.1	187	△33.4	112	△44.2	11	△86.8
22年3月期第3四半期	8,293	△3.4	280	101.8	200	125.9	88	79.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	1.06	—
22年3月期第3四半期	8.00	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	10,694	3,165	29.6	284.71
22年3月期	10,850	3,260	30.1	293.30

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 3,165百万円 22年3月期 3,260百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年3月期	—	3.50	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,242	3.3	352	4.1	251	10.1	86	△7.5	7.74

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】2ページ「その他の情報」をご参照下さい。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社 (社名 )、 除外 一社 (社名 )

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

添付資料3ページ「2.その他の情報 (3)会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要」をご参照下さい。

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 11,856,669株 22年3月期 11,856,669株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 739,723株 22年3月期 738,665株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 11,117,247株 22年3月期3Q 11,121,348株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	2
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、お客様の健康を第一に考え、安全で安心のできる美味しい食材をご家庭へお届けすることを経営の基本にして、販売促進活動に取り組んでおります。

今日のわが国経済は、新興国市場の需要拡大に伴う輸出の増加等により、一部では、景気に緩やかな回復が見られるようになりましたが、その一方で、国内の雇用情勢は相変わらず厳しく、円高の長期化やデフレの進行等により、景気の先行きに対する不透明感を払拭できない状況が続いております。

当社グループが属する食品業界におきましても、これらの厳しい国内情勢を背景に、消費者の節約意識を反映して、業態の枠を超えた低価格競争が継続しておりますが、当社グループは、メニュー冊子をリニューアルし、見やすい紙面で商品の魅力をお伝えするとともに、お客さまに豊富なメニューを提供できるよう献立の作成に努めました。その結果、主力のレギュラーメニュー売上高は、71億58百万円（前年同四半期比98.3%）になりました。一方で、年末商戦に力を注ぎ、魅力的な商品をお手頃な価格でお届けできるよう販売企画をした結果、特売商品売上高は、年末の「クリスマス」特売、「おせち」特売と合わせて6億49百万円（前年同四半期比108.2%）の売上になりました。

他方、生産効率を向上させるために生産体制の改善を行うことで、コストの削減に努めましたが、今夏の猛暑、豪雨等の天候不順により生鮮野菜等の仕入価格が高騰した影響もあり、売上原価率は58.4%と前年同四半期に比べ1.2ポイント増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は82億円（前年同四半期比98.9%）、経常利益は1億12百万円（前年同四半期比55.8%）になりました。また、繰延税金資産の取崩しを行ったことで、法人税等調整額が59百万円発生したこともあり、四半期純利益は11百万円（前年同四半期比13.2%）になりました。

なお、当第3四半期連結会計期間より、インターネットを利用した通販事業を開始いたしました。この通販事業は、ショクブンオリジナル商品33品目を「楽らく市場」の店名でスタートしました。今後は、アイテム数を増やすなど、さらなる改善を行い、通販事業の構築に努めてまいります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、前連結会計年度末に比べ有形固定資産が50百万円増加しましたが、現金及び預金が1億20百万円、繰延税金資産が51百万円、投資有価証券が28百万円減少したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ1億55百万円減少の106億94百万円になりました。

負債の部では、前連結会計年度末に比べ支払手形及び買掛金が1億38百万円増加しましたが、社債（1年内償還予定の社債を含む。）が1億9百万円、未払法人税等が98百万円、賞与引当金が91百万円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ60百万円減少の75億29百万円になりました。

純資産の部では、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が82百万円減少したこと等により、純資産合計は前連結会計年度末に比べ95百万円減少の31億65百万円になりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社連結グループの連結業績予想については、平成22年10月29日に公表しました予想数値に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は1,062千円減少し、税金等調整前四半期純利益は12,466千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は22,138千円であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,745,018	1,865,602
受取手形及び売掛金	22,115	21,929
原材料及び貯蔵品	97,096	98,447
繰延税金資産	47,296	87,208
その他	69,819	32,192
貸倒引当金	△122	△122
流動資産合計	1,981,224	2,105,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,628,822	1,606,035
土地	5,797,945	5,797,945
その他(純額)	277,822	250,530
有形固定資産合計	7,704,590	7,654,511
無形固定資産	52,535	57,624
投資その他の資産		
投資有価証券	273,448	301,506
繰延税金資産	43,473	54,901
その他	670,710	708,160
貸倒引当金	△31,075	△31,075
投資その他の資産合計	956,557	1,033,493
固定資産合計	8,713,682	8,745,629
資産合計	10,694,907	10,850,888
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	572,723	433,915
短期借入金	1,350,000	1,325,000
1年内返済予定の長期借入金	1,053,400	1,202,655
未払法人税等	10,420	109,382
賞与引当金	51,116	142,800
その他	784,772	729,575
流動負債合計	3,822,433	3,943,328
固定負債		
社債	263,000	387,000
長期借入金	3,271,954	3,124,125
退職給付引当金	2,483	546
資産除去債務	22,375	—
その他	147,545	134,960
固定負債合計	3,707,357	3,646,631
負債合計	7,529,791	7,589,960

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,148,010	1,148,010
資本剰余金	1,616,944	1,616,944
利益剰余金	895,514	978,249
自己株式	△448,350	△447,720
株主資本合計	3,212,117	3,295,483
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△47,001	△34,554
評価・換算差額等合計	△47,001	△34,554
純資産合計	3,165,116	3,260,928
負債純資産合計	10,694,907	10,850,888

(2) 四半期連結損益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	8,293,201	8,200,506
売上原価	4,745,191	4,791,567
売上総利益	3,548,009	3,408,939
販売費及び一般管理費	3,267,217	3,221,822
営業利益	280,792	187,116
営業外収益		
受取利息	1,913	6,032
受取配当金	2,881	4,507
受取保険金	728	356
受取手数料	6,174	7,277
受取地代家賃	4,198	—
受取賃貸料	—	3,428
その他	2,628	3,130
営業外収益合計	18,525	24,732
営業外費用		
支払利息	70,389	83,550
有価証券運用損	21,527	—
投資有価証券運用損	—	12,907
その他	6,493	3,353
営業外費用合計	98,410	99,810
経常利益	200,906	112,039
特別利益		
賞与引当金戻入額	—	11,909
特別利益合計	—	11,909
特別損失		
固定資産除却損	12,019	4,158
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	11,404
投資有価証券評価損	—	484
ゴルフ会員権償還損	—	3,000
特別損失合計	12,019	19,046
税金等調整前四半期純利益	188,887	104,901
法人税、住民税及び事業税	76,728	33,386
法人税等調整額	23,240	59,749
法人税等合計	99,968	93,136
少数株主損益調整前四半期純利益	—	11,764
四半期純利益	88,918	11,764

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(開示の省略)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、個別情報等は第3四半期決算短信における開示の必要性が 大きくないと考えられるため開示を省略しております。